第42回関東女子サッカー選手権大会

- (兼) 皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会関東地区予選 【実施要綱】
- 1. 主 旨 関東地区における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした、関東で最も権威のある単独チームによる大会として実施する。 なお、今大会の上位6チームに皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会への出場資格を与える。
- 2. 名 称 第42回関東女子サッカー選手権大会 (兼)皇后杯 JFA第42回全日本女子サッカー選手権大会関東地区予選
- 3. 主 催 (一社)関東サッカー協会
- 4. 主 管 (一社)関東サッカー協会女子委員会 (公財)埼玉県サッカー協会・埼玉県女子サッカー連盟
- 5. 協 賛 株式会社モルテン会社
- 6. 期 日 2020年9月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20(日)・27日(日) 予備日 9月26日(土)
- 8. 参加資格 (1) チーム: 2020 年度(公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームで都県サッカー協会より推薦された単独チームであること。
 - (2) 選 手:2008年4月1日以前に生まれた選手で、上記単独チームの登録 選手とする。但し、中学生以下の選手だけの大会参加申し込みは不可とする。
 - (3) クラブ申請制度の適用:2020年度(公財)日本サッカー協会より「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・ 種別区分は問わない。ただし、本大会の予選を通して、選手は他のチームで 参加(参加申込み)していないこと。

- (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
- (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込み) していないこと。
- 9. 参加チーム 参加チームは、チャレンジリーグに参加している 1 チーム、第 26 回関東女子サッカーリーグ 1 部に参加している 8 チーム及び関東地区の各都県より 1 チームずつ選出された 8 チームによる合計 17 チームとする。
- 10. 競技方法(1) ノックアウト方式(3位決定戦は行わない)
- 11. 競技規則 2020/2021 の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- 12. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。
 - (1) フィールドは人工芝であり、ピッチサイズは原則として 105m×68m であること。
 - (2) ボール:試合球はモルテン社製ボール『皇后杯試合球(品番 F5E5000-W)』
 - (3) 競技者の数:11名交代要員の数:7名以内

交代を行うことができる数・回数:5名以内・3回以内 ただし、延長戦時は追加で1名の交代が認められる。(それまでにすべての交代要員を使い切っていない場合でも)

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名

- (4) 役員の数:テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内
- (5) テクニカルエリア:設置する
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - a.正副色彩が異なるユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に携行すること。
 - b.シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。 ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - c.ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
 - d.ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(7) 試合時間

- ① 試合時間は80分(前後半各40分)とする。 ハーフタイムのインターバル:10分間
- ② 80 分で勝敗が決しない場合は以下の方法で勝者を決定する。
 - 1・2回戦:ペナルティキック方式により勝敗を決定する。 準々決勝・準決勝・決勝戦・代表決定戦:20分間の延長戦を行い、なお 同点の場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- ③ アディショナルタイムの表示を行う。
- (8) その他
 - ① 第4の審判員の任命: 行う
- 13. 懲罰 (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で出場停止 処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
 - (2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける
 - (3) 大会規律委員会の委員長は大会競技委員長とし、委員については委員長が決定する
 - (4) 大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない.
 - (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場することができず、 それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - (4) 大会実施要綱に記載にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 16. 選手 証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識できるものであること。

※選手証とは、原則(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。

17.表 彰 (1) 優勝チームに優勝カップ (持ち回り)、優勝以下第3位までに表彰状及び楯を授与する。

- (2) 優勝、第2位の表彰は決勝戦終了後、第3位の表彰は準決勝終了後に試合 会場にて行う。
- (3) 第3位の2チームの内、準決勝で優勝チームと対戦したチームを関東第3 代表、第2位の チームと対戦したチームを関東第4代表とする。代表決定戦 の勝利した2チームの内、 優勝したチームの山にあるチームが関東第5代表、 第2位のチームの山にあるチームを関東第6代表とする。
- 18.経費 全て参加者の負担とする。
- 19. 宿 泊 手配は行わない。
- 20. 傷害補償 選手・コーチ等チーム関係者はチームの責任で傷害保険に加入する。
- 21. 組合せ抽選 関東サッカー協会女子委員長会議において抽選を行い決定する。
- 22. 代表者会議 2020年9月11日(金) 19:00~ WEBにて開催
- 23. その他(1)マネージャーズミーティングは、本部にて競技開始時刻の70分前に開催する。ユニフォームの決定(ユニフォーム正副一式4種類を持参する)、 諸注意事項の説明等を行う。
 - (2) メンバー提出用紙は、試合開始前70分前にマネージャーズミーティングで、 日本サッカー協会の「KICK OFF」から出力した写真を添付した選手証・登録選手 一覧を印刷したもの・健康チェックシートと共に提出する。
 - (3) コロナ感染防止対策については、各チームで十分に行い、開催県の指示に従う。